

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	○			
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、 業務改善につなげているか	○			評価表は活用していないが、業務改善に向けたアンケート を実施している
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ 等で公開しているか	○			現状はしていないが、今後公開する予定
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保し ているか	○			
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイ サービス計画を作成しているか	○			半年に一度のアセスメント調査に加え、送迎時・電話連絡 など日常的に保護者とのコミュニケーションでニーズや課 題を把握している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	○			コローレ内で統一されたアセスメントツールを使用してい る
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			立案は日替わりで担当者が行う。その立案を基にチーム で相談・検討し状況に応じて修正をかけている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	○			利用者の状況や特性に合わせて、活動を設定している。 固定化することで安心して活動に取り組める利用者もい るため、固定化したプログラムの作成もしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに 設定して支援しているか	○			利用者の特性や状況に合わせ個別、集団の計画を盛り 込み活動している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成 しているか	○			その利用日の利用者の特性や状況・周囲との関係性を 配慮し、集団・小集団とグループを形成し計画を立案し活 動している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認 しているか	○			日案を通して役割分担、内容の把握はしている。また、 各事業所管理者の朝礼を通し、情報共有・支援確認を必 要に応じて引き継ぎ等を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点 等を共有しているか	○			休憩中や支援終了後に共有している。出勤していないス タッフにはスタッフノートや口頭で後日行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支 援の検証・改善につなげているか	○			計画に沿った記録をテンプレートとしている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ ービス計画の見直しの必要性を判断してい るか	○			半年に一度モニタリング・評価を作成している
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支 援を行っているか	○			全部ではないが複数組み合わせで支援している

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達管理責任者が出席している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		基本的に『事業所→保護者→医師』の連絡体制をとっているが、保護者に連絡が取れなかった場合は主治医に直接連絡することになっている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			該当の利用者なし。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	情報提供等の依頼がなかったため、提供の実績はなし。今後は積極的に情報の提供・引き継ぎをしていく
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		センター研修への参加を行っている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	公園などに行き交流することもあるが、意図的・計画的にはないため。今後は要検討。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		地域部会に状況に応じて参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳の活用や引継ぎ、事業所内相談などで取り組んでいる
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者から家庭内での養育について相談があった場合は応えている。また、状況に応じて保護者の悩みを引き出すような関わりも心掛けている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		主に管理者・児童発達管理責任者が必要に応じて対応している。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	大々的な保護者会はないが、会社説明会や行事などで保護者同士が交流できる場は設けている。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情があがった際は、受けた個人で処理するのではなく会社全体で対応している。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		コロナ通信を毎月発行している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報を使用する状況を伝え、同意書にサイン・捺印をもらっている（説明責任の観点）
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		障がいのある保護者へは状況に合わせて電話、文章など対応を変えている
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	個人情報の問題等もあるため、事業所からは積極的に招待等はしていない。今後は検討する。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			全職員への研修機会の確保は出来ていないが、虐待防止担当スタッフの配置、研修の受講、チェックリストの実施はしている。
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	計画への記載、保護者説明しているわけではない。今後は緊迫性、代替性を会社全体で検討し計画への記載や保護者への説明、同意書作成を進める。
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書に基づいた保護者の指示に基づいて対応している。
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事故、けがなどの情報共有はしているが、事例集は作成してはいない。